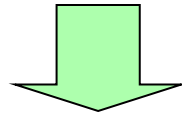


# 高岡市中心市街地活性化基本計画 (計画期間 19年11月～24年3月)

## 【中心市街地を巡る状況】

- 中心市街地の大型店が撤退(H11)
- 県庁所在地である富山市と金沢市に挟まれた立地条件
- 曹洞宗の建築の中で特に優れた完成度や配置構成を持つ瑞龍寺(国宝)、山町筋や古城公園などの歴史・文化資産が集積。



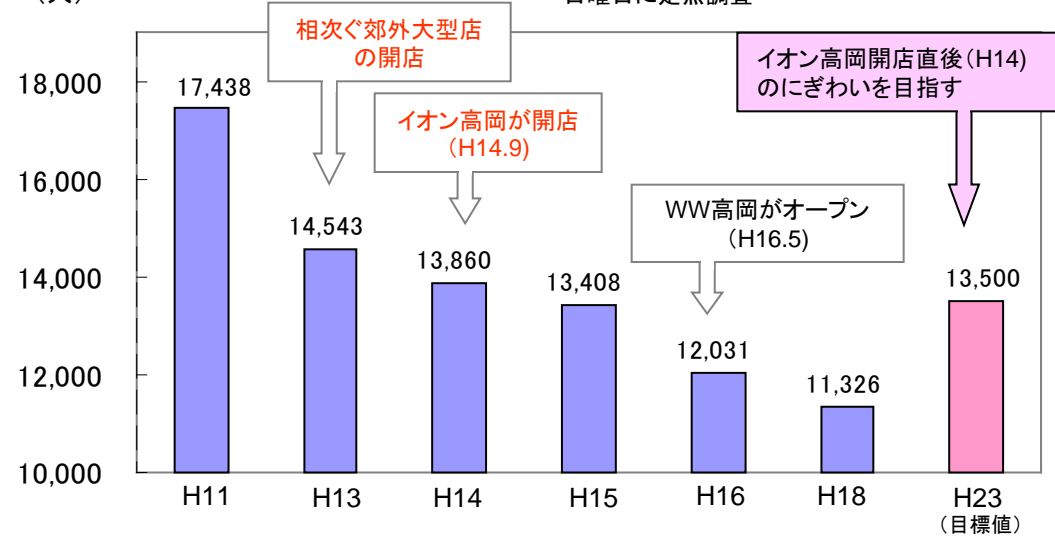
- 歩行者通行量(平日・休日の平均)  
H11:17,438人→H18:11,326人(△35%)
- 空き店舗数  
H11:40件→H18:46件(+15%)
- 人口  
H11:20,215人→H18:17,597人(△13%)
- 観光入込客数  
H11:135万人→H18:97万人(△28%)

## 【目標】

目標	指標	現況値(H18)	目標値(H23)
中心商店街の賑わいの創出	歩行者・自転車通行量	11,300人	13,500人
	空き店舗数	46件	37件
まちなか居住の促進	居住人口	17,597人	17,800人
歴史・文化資産の活用によるまちなか交流人口の拡大	観光客入込み数	97万人	122万人

## (歩行者通行量の動向と数値目標)

(人)



瑞龍寺等の世界文化遺産登録の実現に向けた市民の機運の盛り上がりを活用した地域コミュニティの再生を図るとともに、新たな電停整備等の公共交通の利便性向上により、まちの賑わいを創出する。

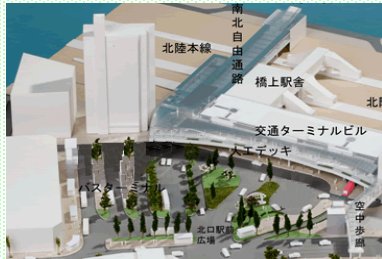
# 高岡市中心市街地活性化基本計画の事業概要

## 公共交通の利便性向上等による賑わいの創出

○中心部に**新たな電停を整備**することにより、中心市街地への来街を促す。



○路面電車の電停とJR駅との**近接化**等による公共交通結節機能の向上を図るとともに、駅ビルの建替えに関する検討を行う。



○**低床式路面電車**を新たに3編成導入し、運行中の路面電車を全て低床式にすることにより、乗降の容易性、快適性の向上を図る。



○大型駐車場の市営化により、**安価な共通回数券**の活用やWW高岡(複合施設)利用者への**1時間無料サービス**を実施。

## 世界遺産登録を目指す歴史・文化資産の活用

○景観条例に基づく高さ制限(11m以下)や壁面セットバック化(1.8m)による伝統的街並みの保存や修理・修景による魅力向上。



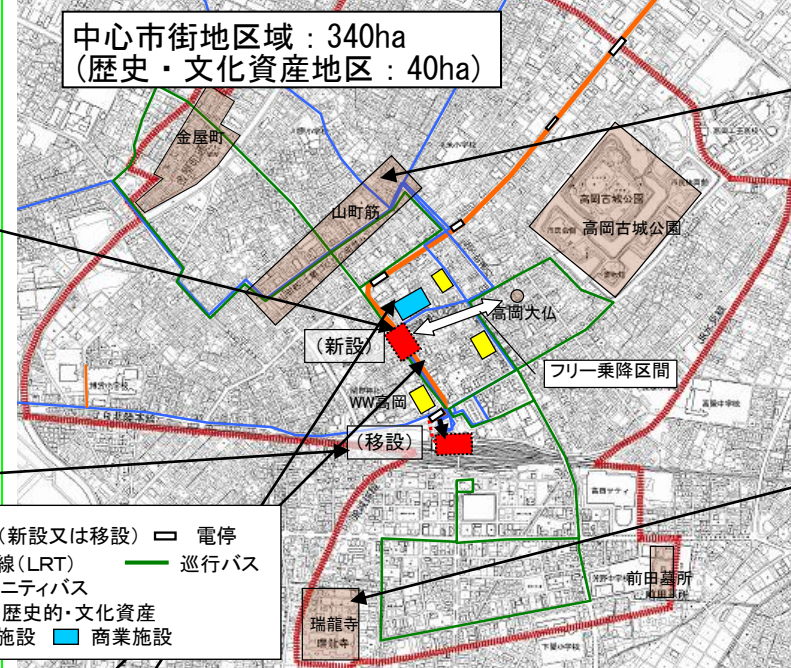
○瑞龍寺(国宝)での**ライトアップ事業**の開催日数の延長。



○開町の租、前田利長公入城大行列や瑞龍寺等の文化資産群をめぐるスタンプラリー等の**高岡開町400年記念イベント**を実施。



○3,000人を超える地元企業・個人の会員からなる市民の会が、歴史・文化資産をめぐる**スタンプラリー**や**フォーラム**等の拡充。



## まちなか居住の推進

○分譲・賃貸による共同住宅や高齢者向け住宅の建設費、または新築住宅の購入費に対する助成事業等を行う。

○手を上げればどこでも停まるフリー乗降区間を設ける等、中心市街地や文化資産を結ぶコミュニティバスの運行(通常200円、65歳以上:100円、商店街バス券(100円分))。

○1日乗車券制(300円)による文化資産群をめぐる巡行バスの運行。

